

iSECURE サイバーセキュリティ®

BIPROGY

セキュリティソリューション



セキュリティを
デザインする。

システムインテグレーターとして培ってきた知識や経験を生かし、企業や業種にあわせたバランスの良いセキュリティ対策を提案します。

サイバー攻撃による被害は大きくなり、セキュリティ対策は経営上の重要な課題のひとつとなりました。またIoTやクラウドの普及などにより、新しい脅威が台頭しています。いまやセキュリティ対策は、システムの防御策だけではなく、サイバー攻撃を受けた後の対策も必要です。そのためには、インシデント発生時の対応・復旧まで視野に入れた体制作りが必須です。金融機関をはじめ、幅広い業界でセキュリティ対策に従事してきたBIPROGYが、ビジネスや業態に合わせて、適切なセキュリティ対策をワンストップで提案します。

サイバースリスクとセキュリティ対策のポイント

サイバーセキュリティのリスクは、企業経営にさまざまな悪影響を及ぼします。

- 標的型攻撃
- 内部不正
- ランサムウェア



- Webサイト改ざん
- 未知の脆弱性攻撃
- DDoS攻撃

BIPROGYの考えるセキュリティの重要ポイント

常に変化し、多様化するサイバー攻撃に備え、セキュリティを経営課題として捉え取り組む必要があります。

多層防御によるサイバー攻撃対策

インシデントへの迅速な検知と対応

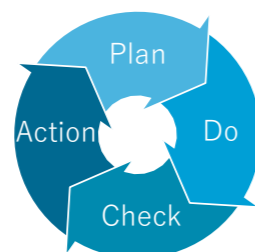
脆弱性情報の収集と対応

マネジメントシステムによる継続的な運用



セキュリティ対策のポイントは、複雑に絡み合い、連携して機能します。バランスよくマネジメントし、維持・改善していくことが重要となります。

2つの対策アプローチとサービスの全体像

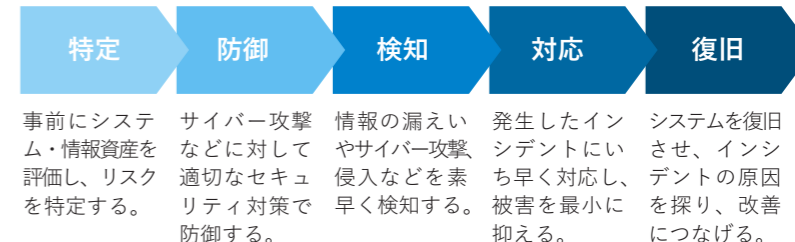


セキュリティ管理の強化

現状のセキュリティ状況を把握し、体制や規程類の整備をすることにより、PDCAサイクルを回します。

セキュリティ実装・運用の強化

サイバー攻撃に対してシステムを防御するだけでなく、事前の準備、平常時の活動、インシデント発生を想定した対策が重要です。



セキュリティサービス

BIPROGYグループのセキュリティサービスでは、現状のセキュリティ実装・運用の評価、見直しなど、さまざまな角度からセキュリティに関する課題解決を支援します。

セキュリティプロダクト

BIPROGYグループでは、さまざまなセキュリティ要件に対応可能なセキュリティプロダクトを提供します。

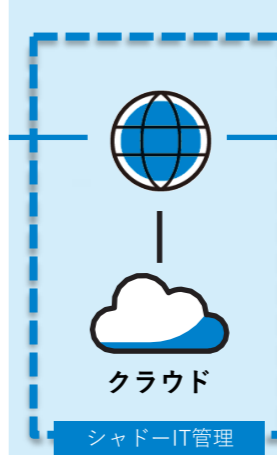
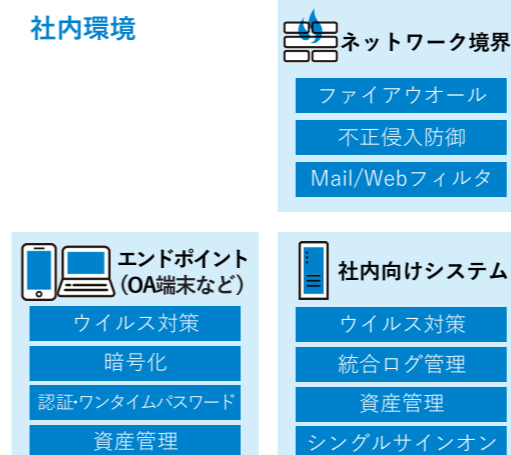
企業におけるセキュリティ課題

- セキュリティ対策や運用において、過不足や見直すべき部分があるかどうか分からない。
- セキュリティ事故が発生した際に対応する体制や経験がなく、迅速な対応ができるか不安である。
- 既存のポリシーは、会社の実情や最新セキュリティ動向に即していないため、形骸化している。
- 多様化・複雑化する攻撃手法に対して脆弱性の有無が気になる。
- クレジットカード情報を取り扱うシステムにおいて、どの範囲にどこまで対策を行えば良いか分からない。

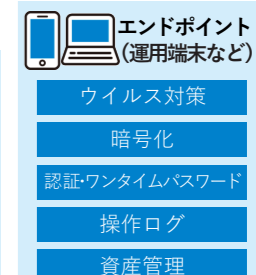
- アセスメント
- CSIRT構築支援
- ポリシー見直し支援
- 脆弱性診断
- PCI DSS準拠支援



社内環境



インターネット公開環境





セキュリティサービス

分類	サービス名称	サービス内容
コンサルティング	アセスメント	サイバー攻撃に対するセキュリティ対策状況を分析・評価
	アドバイザー	最新のサイバーセキュリティ動向に関する情報提供や、お客さまからお問い合わせいただいたサイバーセキュリティに関する質疑に回答
	ポリシー見直し支援	既存セキュリティポリシーの各文書を見直す際に助言・提言を行い、セキュリティポリシーの改善を支援
	PCI DSS準拠支援	クレジットカード情報を保存・処理・通過するシステムを、PCI DSSへ準拠させるための支援
	CSIRT構築支援	実効性のあるCSIRTを立ち上げるための計画立案から体制整備や関連ドキュメント策定などを支援
脆弱性診断	プラットフォーム診断	プラットフォームにおける既知の脆弱性の有無や不適切なシステム設定などを確認し、対策方法をあわせて報告
	Webアプリケーション診断	Webアプリケーションの脆弱性を検出し、対策方法をあわせて報告
運用	マネージド・セキュリティ・サービス	組織のセキュリティ担当者が継続的に実施すべきセキュリティ運用を支援



セキュリティプロダクト

分類	機能概要	分類	機能概要
認証強化	PCのログオン認証をICカードや指紋などにより強化	不正プログラム対策	PCやサーバーに侵入した不正プログラムを駆除
	リモートアクセス時の認証をワンタイムパスワードにより強化		ネットワーク経路上で不正プログラムを含むトラフィックを遮断
アクセス制御	許可されていないトラフィック、不正侵入を試みるトラフィックを遮断		OSやミドルウェアなどのソフトウェアの脆弱性を狙ったトラフィックを遮断
	インターネット接続先 (URL)の制限と記録		内部ネットワークに侵入した不正プログラムによる不審なトラフィックを検出
	Webアプリケーションの脆弱性を狙ったトラフィックを遮断		不正プログラムに感染したPCなどから出力される攻撃パケットの遮断
	不正なデータベースへのリクエストを遮断	認証連携	複数の社内システムなどをシングルサインオンによって認証連携
	広告・勧誘などの迷惑メールを遮断		複数のクラウドサービスをシングルサインオンによって認証連携
データ保護	USBメモリーなどの外部記録媒体に対する使用制限	証跡管理	OA端末の操作ログ取得 (実行したプログラム、メールへのファイル添付など)
	モバイルPCの紛失・盗難時における情報漏えいリスクを低減するために、HDD暗号化		運用管理端末の操作ログ取得 (操作画面の録画)
	データの改ざんを検知	リモート接続	インターネットVPNを利用した社内システムへのセキュアなリモート接続

※ iSECURE、iSECURE サイバーセキュリティは、BIPROGY株式会社の登録商標です。

BIPROGY株式会社

本社 〒135-8560
東京都江東区豊洲1-1-1
電話 03-5546-4111 (大代表)



最新情報・導入のご相談は
Webサイトもご覧ください

●お問い合わせ先

お問い合わせは、下記お問い合わせフォームよりお願い致します。
https://pr.biprogy.com/inqsys/inquiry_form.html?product_id=1184

<https://pr.biprogy.com/solution/tec/security/>

本リーフレットに掲載されている文章、写真、イラスト、画像およびこれらを組み合わせた編集物は著作権法による保護を受けており、これらの著作権は、BIPROGY株式会社に帰属するほか、第三者の著作によるものである場合は当該第三者に帰属しています。改良のため予告なしに性能・仕様を変更することがあります。また商品の色は印刷の都合により多少異なることがあります。